

■第344回食品安全委員会

日時：平成22年8月19日（木）14：00～15：31

傍聴者：19名

議事概要：

（1）食品SOS対応プロジェクトの報告について

- ・消費者庁から食品SOS対応プロジェクトの報告内容について説明。
- ・委員からリスク評価とリスク管理を分離するという食品安全基本法の枠組みとの整合性や科学的なリスク評価の重要性について改めて確認したい旨の質問等があり、消費者庁から、基本法の枠組みに従って対応しており、現在はリスク評価結果を踏まえた知見の収集を行っている段階である旨の説明があった。
- ・食品による窒息事故に関するリスクコミュニケーションについて、連携して取り組むことを確認した。

（2）食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

○添加物 2品目

- 1) 6, 7-ジヒドロ-5-メチル-5H-シクロペンタピラジン
 - 2) ピラジン
- ・厚生労働省から説明。
 - ・添加物専門調査会において審議することとなった。

*1) 麦芽、ビール等の食品中に存在し、また、コーヒーの焙煎及び豚肉等の加熱調理により生成する成分です。欧米では、ソフト・キャンデー類、肉製品、冷凍乳製品類、チューインガム、清涼飲料などの様々な加工食品において、香りを再現し、風味を向上させるために添加されています。

*2) 麦芽等の食品中に存在し、また、コーヒー、ココナッツ等の焙煎及びえび、豚肉、牛肉等の加熱調理により生成する成分です。

欧米では、焼菓子、ハード・キャンデー類、ソフト・キャンデー類、アルコール飲料、冷凍乳製品類などの様々な加工食品において香りを再現し、風味を向上させるために添加されています。

○農薬 14品目

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1) アセタミプリド | 2) クレソキシムメチル |
| 3) クロラントラニリプロール | 4) クロルピリホス |
| 5) スピロメシフェン | 6) チフルザミド |
| 7) トリフロキシストロビン | 8) ビフェントリン |
| 9) ピリダリル | 10) フルチアニル |
| 11) プロベナゾール | 12) ハロキシホップ |
| 13) メビンホス | 14) ジカンバ |

・1) から13) について厚生労働省から諮問内容を説明。4)、6)、9)、10) については、リスク管理措置についても言及。

・14) について厚生労働省及び農林水産省から説明。

・平成21年10月8日決定に基づき、ビフェントリン以外の13件について、農薬専門調査会において審議することとなった。

*1) 殺虫剤で、ばれいしょ、トマト、かんきつ類等に使用します。

豆類、非結球あぶらな科野菜、しゅんぎく等への適用拡大申請がされています。

*2) 殺菌剤で、小麦、きゅうり、かんきつ類、りんご、なし等に使用します。ズッキーニ及びかえで（葉）への適用拡大申請及び魚介類への残留基準の設定要請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準（いわゆる暫定基準）が設定されています。

* 3) 殺虫剤で、キャベツ、トマト、りんご、ぶどう等に使用します。だいこん、かぶ、なし、あんず及びかきへの適用拡大申請並びに米、かんきつ類、ナッツ類等へのインポートトレランス（国外で使用される農薬等に係る残留基準）設定要請がされています。

* 4) 殺虫剤で、ばれいしょ、キャベツ、かんきつ類、りんご、茶等へ使用します。魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 5) 殺虫剤で、トマト、りんご、茶等に使用します。ぶどうへの適用拡大申請及び魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 6) 殺菌剤で、稲に使用します。魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 7) 殺菌剤で、てんさい、きゅうり、りんご等に使用します。小粒核果類への適用拡大申請及び魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 8) 殺虫剤で、ばれいしょ、きゅうり、かんきつ類、もも等に使用します。パセリへの適用拡大申請がされています。

* 9) 殺虫剤で、ばれいしょ、レタス等に使用します。魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 10) 殺菌剤で、きゅうり、なす及びいちごへの新規農薬登録申請がされています。

* 11) 殺菌剤で、稲等に使用します。魚介類への残留基準の設定要請がされています。

* 12) 除草剤で、国内での農薬登録はありません。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

* 13) 殺虫剤で、国内での農薬登録はありません。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

* 14) 除草剤で、芝、草地等に使用します。大麦、大豆へのインポートトレランス設定要請及びインポートトレランスに基づき、大麦及び大豆を対象にした飼料中の残留基準の設定要請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準、飼料中の残留基準が設定されています。

(3) 添加物専門調査会における審議結果について

1) 「2- (3-フェニルプロピル) ピリジン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

* 食品中に天然に存在することが確認されていない成分です。欧米において、焼菓子、スナック菓子、グレービーソース類、朝食シリアル類、香辛料、調味ソース・スプレッド・付合せ類等様々な加工食品において香りの再現、風味の向上等の目的で添加されています。

2) 「2, 3-ジエチル-5-メチルピラジン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

* ライ麦パン、ポップコーン等の食品中に存在し、また、コーヒー及び落花生の焙煎並びに豚肉、子めん羊肉等の加熱調理により生成する成分です。欧米において、焼菓子、朝食シリアル類、ソフト・キャンデー類、肉製品、冷凍乳製品類、ゼラチン・プリン類等様々な加工食品において香りの再現、風味の向上等の目的で添加されています。

(4) 化学物質・汚染物質専門調査会における審議結果について

1) 清涼飲料水関連物質「シアン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

- ・担当委員の長尾委員及び事務局から説明。
- ・取りまとめられた評価書（案）について、村田委員の指摘事項を確認後、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

* シアンは、通常、水道水中にほとんど含まれない物質ですが、メッキ工場などからの排水中にシ

アンイオンとして含まれることがあります。水道水中にシアンイオンが含まれる場合、塩素消毒等により、塩化シアンが生成されます。また、シアン化物の生体内の代謝物として知られているチオシアン酸塩類は、合成樹脂、殺虫殺菌剤、試薬、メッキなどに使用されており、塩素処理を受けると塩化シアンが生成されます。

(5) 食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見について

1) 遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート耐性ワタGHB614系統と除草剤グルホシネート耐性ワタLLCotton25系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ15985系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性評価が終了した2品種を除く。）」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え植物の掛け合わせについての安全性評価の考え方』に基づき評価した結果、改めて安全性の確認を必要とするものではないと判断した。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

*安全性評価が終了しているワタ3品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、作られる種子は1粒ごとに形質が異なります。したがって、すべての組合せ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く組合せ品種が評価の対象となります。

2) 遺伝子組換え食品等「除草剤グリホサート耐性ピマワタMON88913系統」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性基準』に基づき評価した結果、ヒトの健康を損なうおそれはないものと判断した。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

*除草剤グリホサートに対し耐性を持つピマワタ（ワタの一種）です。

3) 遺伝子組換え食品等「チョウ目害虫抵抗性ピマワタ15985系統」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性基準』に基づき評価した結果、ヒトの健康を損なうおそれはないものと判断した。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

*チョウ目害虫に対し耐性を持つピマワタ（ワタの一種）です。

4) 遺伝子組換え食品等「HIS-NO. 1株を利用して生産されたL-ヒスチジン」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のうち、アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性評価の考え方』に基づき、安全性が確認されたと判断した。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

*栄養補給を目的とする食品、飲料及び調味料等に使用される食品添加物です。

(6) 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等（平成22年7月分）について

・事務局から報告。